

熱中症に関する対策について

安城特別支援学校

熱中症予防指針【運動に関する指針（日本スポーツ協会より抜粋）、日常に関する指針（日本生気象学会より抜粋）】と本校の対策

WBGT値		熱中症予防指針	本校の対策
33℃以上			<ul style="list-style-type: none"> ・運動場、体育館での活動は禁止する。 ・水泳指導は禁止する。 ・屋外での作業は禁止する。
31℃以上 33℃未満	危険	<ul style="list-style-type: none"> ・特別の場合以外は運動を中止する。 ・外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外での運動は禁止する。 ・体育館では大型扇風機を使用する。 ・エアコンのある教室での運動は可とする。 ・屋外で授業する際は児童生徒の健康状態を確認し、活動場所や内容について管理職と相談する。 ・10～20分ごとに水分補給と休憩をし、児童生徒の体調を確認する。
28℃以上 31℃未満	嚴重警戒	<ul style="list-style-type: none"> ・激しい運動や体温が上昇しやすい運動は避ける。 ・10～20分ごとに休憩をとり、水分補給をする。 ・外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動場での活動時はテントや日陰を利用する。 ・授業内容に注意し、激しい運動や体温が上昇しやすい運動は避ける。 ・屋外で授業する際は積極的に日陰を利用する。 ・10～20分ごとに水分補給と休憩をとり、児童生徒の体調を確認する。 ・短時間の活動にする。
25℃以上 28℃未満	警戒	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に休憩をとり適宜水分補給をする。 ・定期的に十分に休息を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動場での活動時はテントや日陰を利用する。 ・積極的に休憩をとり適宜水分補給をする。
21℃以上 25℃未満	注意	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の合間に積極的に水分補給をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容に応じて、適宜休憩をとり水分補給をする。
21 未満	ほぼ安全	熱中症の危険は少ないが、適宜水分補給は必要。	

○活動場所で測定したWBGT値を基本とし、33℃以上の場合は活動を中止する。